



接続ガイド

VHF/UHF DUAL BAND TRANSCEIVER

ID-5200

ID-5200D

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

本製品は、D-STAR[®]システムに準拠したDVモードに加え、FM、AM(受信のみ)を搭載したデュアルバンド(VHF/UHF)のトランシーバーです。

本書では、設置と接続に必要な内容を説明しています。

本書をお読みいただく前に、「簡易マニュアル」をよくお読みいただき、本製品を正しくご使用ください。

車両に設置するときは 各種電源ケーブルを車に配線するには専門技術と経験が必要です。
安全のため、お買い上げの販売店、または専門業者に依頼されることをおすすめします。

別売品に関するご注意 ブラケットなどの別売品を使用して、本体またはコントローラーを設置する場合は、別売品に付属、または指定以外のネジは使用しないでください。

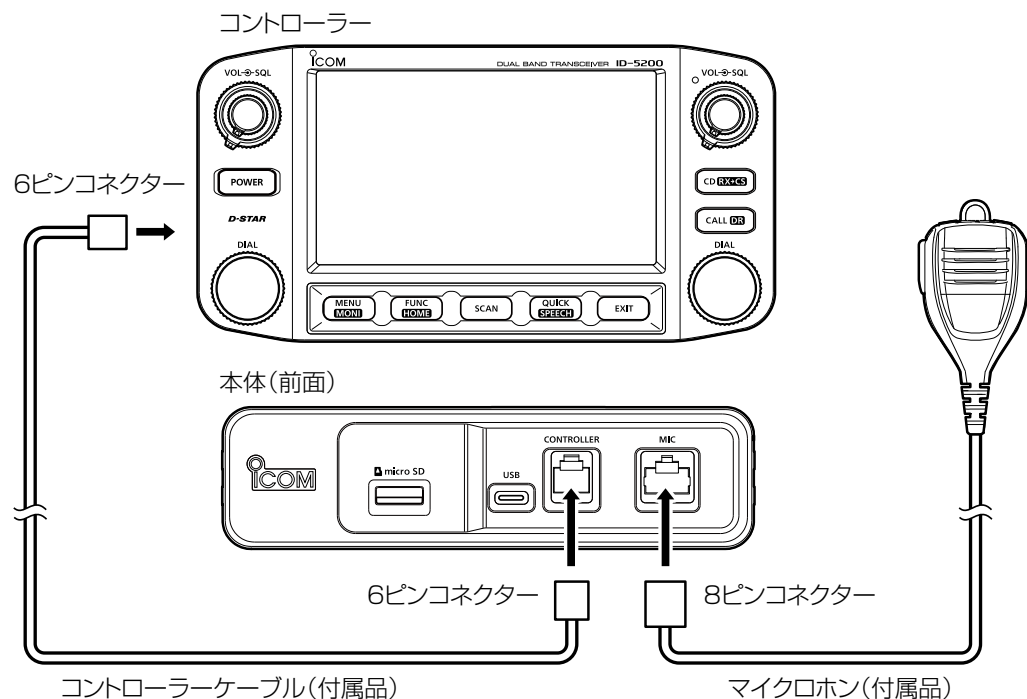
コントローラーとマイクロホンの接続

図のようにコントローラーとマイクロホンを無線機本体に接続します。

※以下の別売品をご用意していますので、設置環境(座席の下やトランクルームなど)にあわせてご使用ください。

- ◎SP-35 : 外部スピーカー(2m)
- ◎SP-35L : 外部スピーカー(6m)
- ◎SP-30 : 外部スピーカー(2.8m)
- ◎OPC-440 : マイク延長ケーブル(5m)
- ◎OPC-647 : マイク延長ケーブル(2.5m)

本書に掲載していない別売品は、弊社ホームページに掲載の活用マニュアルでご確認ください。



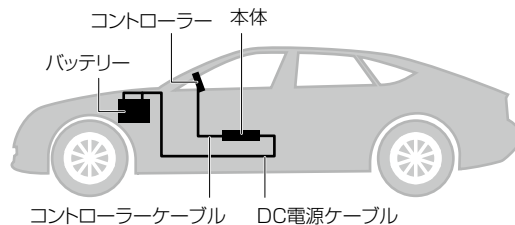
下記URL、またはQRコードから弊社ホームページ(サポート情報→個人のお客様→取扱説明書)にアクセスすると、取扱説明書を検索できます。

アイコム株式会社 サポート情報 <https://www.icom.co.jp/support/personal/>



車載時の設置

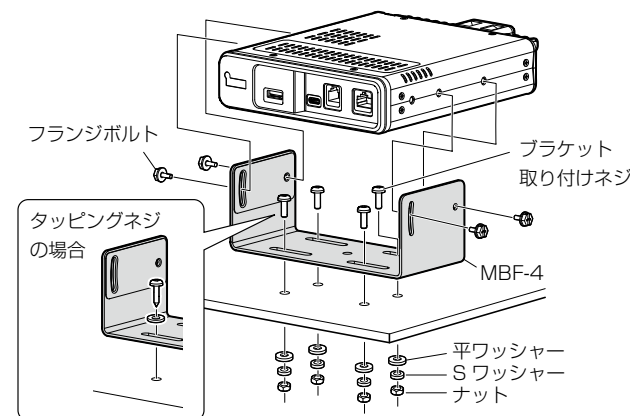
設置イメージ



しっかり固定できる場所に別売品の車載ブラケット(MBF-4)を取り付けます。

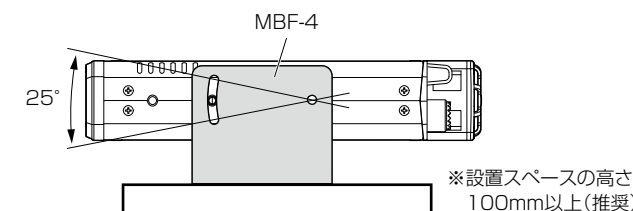
※あらかじめブラケットの取り付け位置に、5.5mm～5.6mm程度の穴を4カ所開けておきます。

タッピングネジの場合は、3mm程度の下穴を開けておきます。



△警告

- ◎ 安全運転に支障のない場所に設置してください。
- ◎ 直射日光のあたる場所、空調機器の吹き出し口など、温度変化の激しい場所へ設置しないでください。
- ◎ 本製品の上にものを置いたり、ふんだりしない場所へ設置してください。
- ◎ 取り付けや各種配線については、専門業者や本製品をお買い上げの販売店にご相談ください。



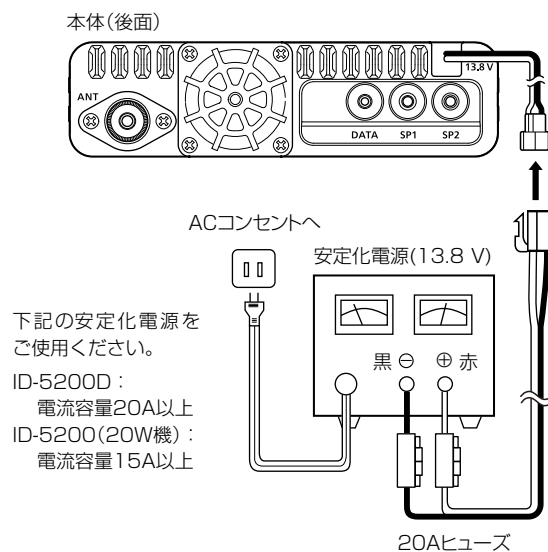
フランジボルトの固定位置により、角度が調整できます。

※長期間使用すると、振動などでネジがゆるむことがありますので、定期的にネジがゆるんでいないか確認することをおすすめします。

電源の接続

付属のDC電源ケーブルの黒色をマイナス端子に、赤色をプラス端子に接続します。

安定化電源接続時



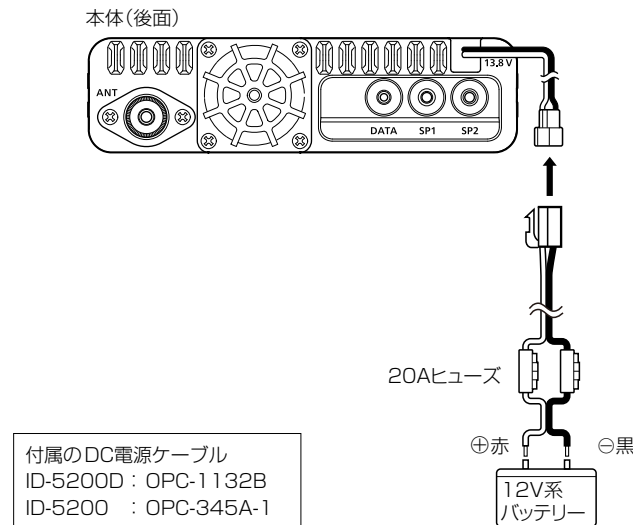
下記の安定化電源をご使用ください。

- ID-5200D : 電流量20A以上
- ID-5200(20W機) : 電流量15A以上

△警告(DC電源ケーブルについて)

- ◎ 極性(赤色がプラス、黒色がマイナス)を間違えないでください。
- ◎ DC電源ケーブルのヒューズホルダーを絶対に切断しないでください。
- ◎ DC電源ケーブルを無理に引っ張ったり、曲げたりしないでください。また、DC電源ケーブルの上にものを置いたり、ふんだりしない場所に配線してください。
- ◎ 付属または指定以外のDC電源ケーブルを使用しないでください。

バッテリー接続時



付属のDC電源ケーブル
ID-5200D : OPC-1132B
ID-5200 : OPC-345A-1

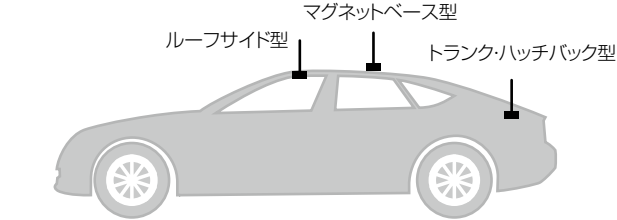
ご注意

- ◎ 24V系バッテリーの車には、直接接続できません。DC-DCコンバーター(24Vを13.8Vに変換)が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。
- ◎ シガレットライターから電源を取っても電流量が足りません。また、容量が足りても、誤動作の原因になります。

アンテナの接続

車載時のアンテナ

アンテナ設置イメージ



無線機の通信性能は、使用するアンテナの良否によって大きく左右されます。

目的に合ったアンテナを正しく使用することで、アンテナの効率が上がります。

※積載物(アンテナ)に関する法令の高さ制限(普通自動車：3.8m、軽自動車：2.0m)を超えないように設置してください。
安全のため、お買い上げの販売店、または専門業者に依頼されることをおすすめします。

固定運用時のアンテナ

市販のアンテナには、無指向性のアンテナと指向性のアンテナがありますので、用途や設置スペースに合わせてご使用ください。

◎無指向性アンテナ(グラウンドプレーンなど)

ローカル局やモバイル局との交信に適しています。

◎指向性アンテナ(八木アンテナなど)

遠距離局や特定局との交信に適しています。

同軸ケーブル

アンテナの給電点インピーダンスと同軸ケーブルの特性インピーダンスは、50Ωのものをご使用ください。

同軸ケーブルには各種ありますが、できるだけ損失の少ないケーブルを、できるだけ短くしてご使用ください。

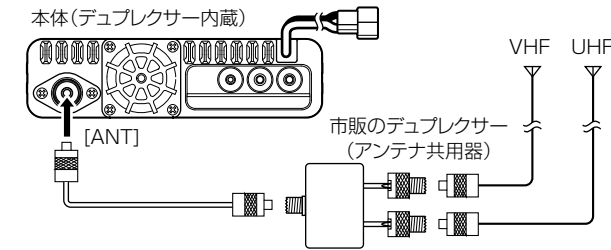
同軸ケーブルの引き込み口から、雨水が入らないようにご注意ください。

内蔵のデュプレクサー

本製品はVHF(144MHz帯)とUHF(430MHz帯)のアンテナを1つのコネクターで共用するためのデュプレクサーを内蔵しています。

市販のデュアルバンドアンテナを接続することにより、配線がきわめて簡単にできます。

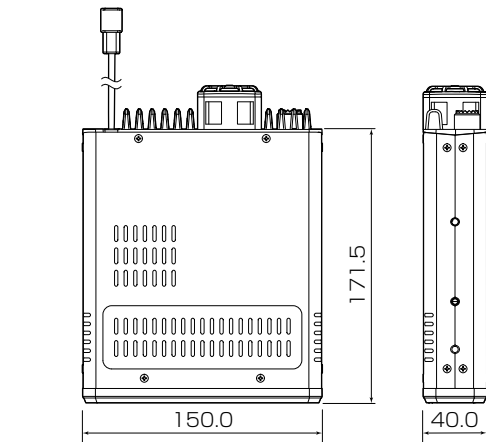
VHF、UHF専用アンテナをそれぞれ同時に接続する場合は、市販のデュプレクサーをお使いください。(下図)



寸法図

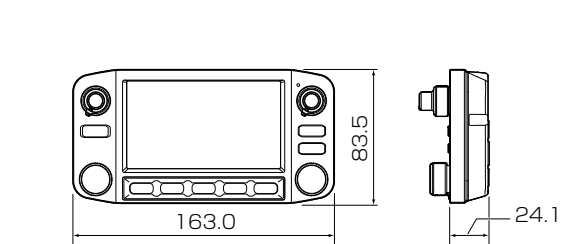
◎本体

(単位：mm)



◎コントローラー

(単位：mm)



登録商標/著作権

アイコム、ICOM、ICOMロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。

その他、本書に記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。

なお、本文中ではTM、®などのマークを省略しています。

仕様、外観、その他の内容については、改良のため予告なく変更されることがあり、本書の記載とは一部異なる場合があります。

最新の内容は、弊社ホームページで公開しています。

本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。

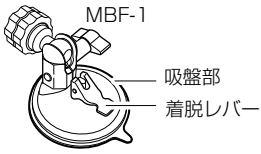
別売品を使用してコントローラーを固定するには

MBA-20/MBA-19/MBF-11(近日発売予定)

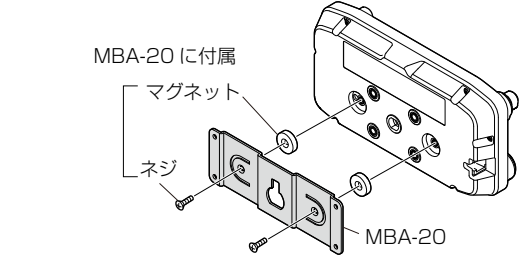
MBA-20(車内に固定する)の場合

別売品のコントローラーブラケット(MBA-20)とマウントベース(MBF-1)を使用することで、コントローラーをダッシュボードやコンソールに固定できます。

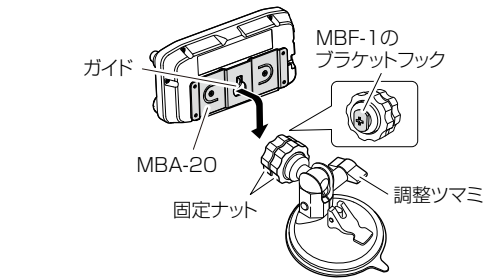
1. MBF-1をダッシュボードやコンソールに固定する
※固定のしかたは、MBF-1の説明書をご覧ください。



2. MBA-20に付属のネジ(M2.6X8：2本)を使用して、コントローラーの裏面に固定する



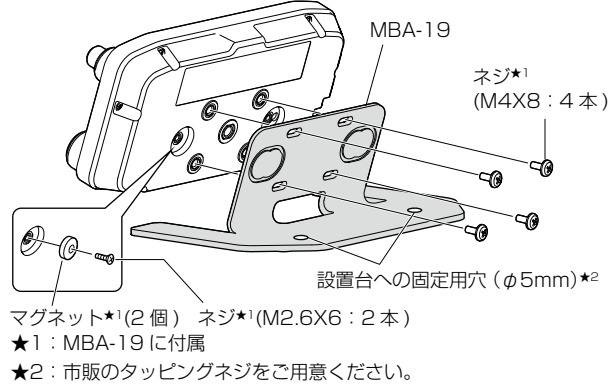
3. MBA-20のガイドをMBF-1のブラケットフックに差し込む



4. 固定ナットを締めて、ブラケットフックに固定する
5. 調整ツマミで、見えやすい位置に調整する

MBA-19の場合

別売品の据置型ブラケット(MBA-19)を付属のネジでコントローラーに固定できます。



※MBA-19、MBF-11は図のようにマグネットで固定することもできます。

※MBA-19は室内用です。車内には設置しないでください。

※滑り止めクッションシート(付属)を底面に貼り付けてご使用ください。

アイコム株式会社

547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32

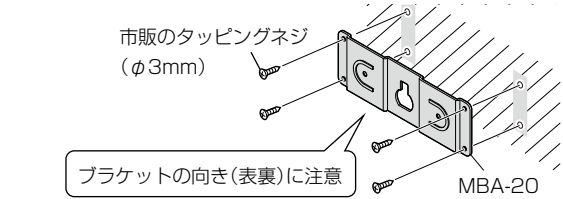
202605

MBA-20(壁面に固定する)の場合

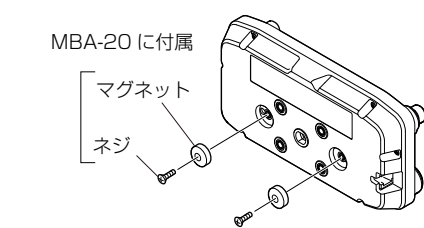
別売品のコントローラーブラケット(MBA-20)を壁などに固定し、コントローラーを壁面に取り付けできます。

※壁面に固定するときは、市販のタッピングネジ(φ3mm)をご用意ください。

1. MBA-20を壁などに固定する
※ブラケットの四隅にあるネジ穴の面が壁に密着するようにブラケットの向きを合わせてください。



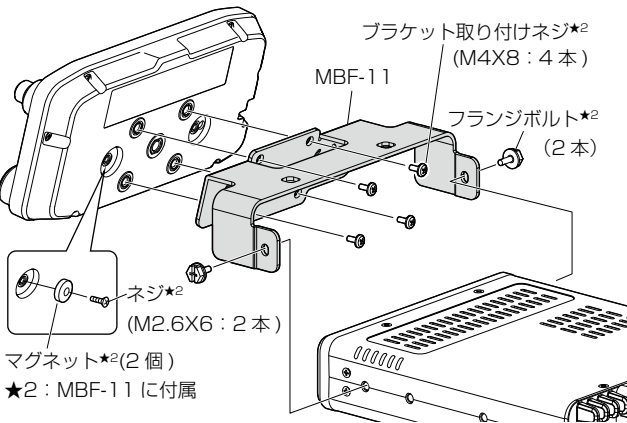
2. MBA-20に付属のネジ(M2.6X8：2本)を使用して、マグネットをコントローラーに取り付ける



3. コントローラーをMBA-20に取り付ける

MBF-11の場合

別売品の本体ドッキング用ブラケット(MBF-11)を付属のネジとボルトで本体とコントローラーに固定できます。



MBF-11を車で使用するときのご注意

落下防止のため、マグネットを使用した固定でなく、必ず付属のネジでブラケットとコントローラーを固定してください。